

地区名	武蔵野市
-----	------

研究主題	「自然に関わり、問い続ける児童の育成」
------	---------------------

1. 研究の内容

単元導入時に高まった児童の問題意識や自然事象への関心を、単元の終末まで持続させて学習を進めていくことを目標に、教師の指導の工夫について研究をする。

2 研究仮説

児童は、問題を科学的に解決することによって、一つの問題を解決するだけに留まらず、獲得した知識を適用して、理科の見方・考え方を働かせ、新たな問題を見だし、その問題の解決に向かおうとする。この営みこそが「問い続ける」ことであり、自然の事物・現象に対する自らの概念を少しずつ科学的に変容・更新させることにつながる。そして、問題解決に喜びや達成感を感じるとともに、知らないことがあることに気付くことにも価値を見いだすことができる児童を育成していきたい。そして、身に付けた資質・能力を自覚しながら、再度日常生活や身近な自然を見つめ直そうとする児童を育成していきたいと考えた。

以上のことを踏まえ、今年度から研究主題を「自然に関わり、問い続ける児童の育成」と設定し、児童の学びの姿を大事にしながら授業研究に取り組むこととした。

3. 研究の概要

月 日	活 動 内 容	活 動 場 所
	講師依頼をする場合は、必ずその旨を明記し、講師の氏名・所属・職名を記載してください。	
5月17日	組織編成、年間計画検討、研究主題検討	第一小
6月14日	夏季理科実技研修会内容検討	第一小
7月5日	夏季理科実技研修会準備	第一小
8月2日	夏季実技研修（午前準備・自主研修、午後実技研修）	第一小
10月11日	授業研究Ⅰ 第3学年 授業者：中村 正人 教諭（桜野小） 講師：世田谷区立京西小学校 北荒井良太 先生	桜野小
11月8日	研修会（ケニス株式会社）	第一小
12月6日	授業やクラブでの実践報告会、指導案検討会	第一小
1月17日	授業研究Ⅱ 第3学年「単元名」 授業者：川上 健斗 教諭（桜野小） 講師：東京学芸大学附属小金井小学校 三井 寿哉 先生	境南小